

第2回総合計画審議会での意見要旨とその対応について

資料 1-1

【策定手法・手続等について】

委員の意見	事務局等の対応
<p>総合計画策定における住民参画について、キャッチフレーズの決め方など、パブリックコメントや、保護者を含めた住民が意見を表明し、反映できる取組みを検討頂きたい。</p>	<p>審議会は住民を代表した委員の方々と構成されており、これまでの住民意識調査・ワークショップ、分析結果を踏まえ、審議会での審議において基本構想をまとめて頂きたいと考えている。しかし、基本構想は本町の今後 10 年の大切な方針や考え方であり、そこに住民自らの考え方を反映することは必要なことであると考えている。したがって、基本構想の一部、例えばキャッチフレーズのみを選択であれば、時間的な制約、内容から可能と考える。具体的には、キャッチフレーズにおいては一定の期間を設け、投票等による選択の体制を整えることとし、それ以外の基本構想においては引き続き審議会において審議頂きたい。キャッチフレーズにおいては決定後、審議会委員に報告させて頂く。</p> <p style="text-align: right;">【資料 1-2】へ</p>

【基本構想について】

委員の意見	事務局等の対応
<p>基本構想内に忠岡町らしさ、例えば小さなまちであることによるメリット、デメリットを書き込んでいただきたい。</p> <p>将来像と大綱等の関連性については、どのように示されているのか。もしくは、今後どのように関連性を示していくのか。</p> <p>コロナ禍における妊婦さんへの3万円給付ですとか、給食やクーラーの設備がコンパクトなためスピーディに取り入れられるという話などを盛り込んでいただけたらと思う。</p> <p>キャッチフレーズについては、「小さい」という単語は1つあっても良いが、案2のように2つも3つもいらないのでは。</p>	<p>基本構想、計画全体的に小さなまちであることによる、メリットでは住民同士、行政の繋がり、デメリットでは閉鎖的な部分を意識しながら、計画に記載し施策展開できる内容にし、今後の審議を踏まえ、表現が全体的につながりのあるものへ調整する。</p> <p>複数の「小さい」という表現をキャッチフレーズから取り除き、上記にあるように、基本構想、計画全体的に小さなまちであることによる、メリット、デメリットを記載し対応したい。</p> <p style="text-align: right;">【資料 1-2】へ</p>

【記載内容について(総論)】

委員の意見	事務局等の対応
<p>基本目標4～6はまちづくりの部分と産業にまとめて良いのでは。</p>	<p>基本目標 4 は防災分野であり、住民意識調査などからの結果においても一番重要度が高い分野であった。第 6 次総合計画においては、重要度が高い分野、満足度が低い分野に関しては、個別の分野として目標を掲げる。</p>

【分野について(各論)】

委員の意見	事務局等の対応
<p>リカレント教育に関して、議会では今後事業展開をしないと答弁されたが、第6次総合計画では実施するものと捉えてよいか。</p>	<p>改めて部局内で調整した結果、今後10年間で実現が困難と予想されるものについては、記述のウエイトを下げることにした。その中で「リカレント教育」に関しては、総合計画(基本構想・計画)内で直接的な表現を避け、「生涯学習活動の支援」という枠組みの中で検討する。その他の事業を含め、事業全般において、実施する・しないは実施計画において記載する。</p>
<p>施策展開の方向に「学校施設の充実」が出てくるが、施設だけではなくてICTや読書環境という側面も重要と感じている。環境という意味では、施設だけでなく、様々な環境を考慮していただきたい。</p>	<p>「施設」はICTなどの「環境」を含めた意味合いであるが、より伝わりやすい文言に変更。「学校施設の充実」から「学校施設・設備の充実」として記載を変更。</p>
<p>産業については、もう少し重要度を高める必要がある。忠岡が寂れている部分であり、駅前の活性化と併せて推進をしていかないと、他の行政サービスの財源を確保することも難しくなると感じる。そこに将来的な不安もあり、住民の満足度や重要度を高めた位置付けにしていった方が良い。</p>	<p>現時点でも、産業分野を重点的な取り組みと捉えて記載しており、より工夫して記載したい。</p>
<p>「持続可能な行政運営ができているまち」ですが、「行財政」の「財」は必要ないか。</p>	<p>財政についても含んでおり、以下のように修正。 「効率的な行政運営の推進」から「効率的な行財政運営の推進」へ変更。</p>
<p>地域住民が何に取り組んでいけるかという視点が重要だと思う。7章の行財政でも、行政のことばかりが記載してあるが、地域住民も何かできるのではないかと感じる。</p> <p>市民が市民を支えるという視点を少し強化しなければいけないのかと。もう1点はそれを実施しようとするれば、公平な参画機会というものが必要で、敷居が高いとか、狭いからこそ顔が立つという話題があったが、そのあたりについても触れる必要がある。</p>	<p>住民参画の視点を強化。 「住民参画・協働の推進」から「住民、企業参画・協働の推進」へ</p>
<p>コミュニティ・スクールについても、地域住民が関わって運営している。自分たちが住みやすくなるために、住民自らがしっかりと考えていく必要がある。</p> <p>学校・地域・家庭が一体となって、子どもの正しい躰をやっていただきたいと考える。</p>	<p>施策展開の方向「家庭や地域の教育力の活用」において、具体的事業の実施計画を展開したい。</p>